

令和7年度 とうきょうすくわくプログラム 年間計画書

【テーマ】

光・影

【テーマを設定した理由（子どもの）】

年少クラスの時に色水に興味を持ち、自分で作った色水ジュースを使って遊んでいた際に太陽の光に反射するのを見て、反射と光に興味を持った。また散歩の時に色のついたカーポートの屋根で作られた影（色が付いていた）を見て影にも興味を持つなどの姿が見られたので、光や影、反射によっておこる現象や特性について調べたり実験し、子どもたちの興味関心をさらに深めようと思った。

【対象クラス・対象人数】

4歳児クラス・15名

【テーマ実施期間・回数】

月2～3回程度の予定

【ねらい・内容】

ねらい：光と影の不思議さや面白さに興味を持ち、光と影の関係性を発見、理解すること。そして自分たちで工夫して表現活動につなげ楽しむ。

内容：園、散歩先などで影や、反射などの現象を探したり、タライや容器に水（色水）を入れて鏡を使い、反射、屈折影などの現象を試したりしながら自分たちで形を作れるのか？どうやって作るのか？など子どもたちと話し合いながら実験など行い最終的に影絵シアターなどやってみたい。

【保育者の思い】

- ・子どもたちの興味ややりたい気持ちを大切にしたい。
- ・子どもたちから出てくる興味や疑問など大人から教えてもらうのではなく、調べたり実験したりしながら考えていける探究心と、その中で失敗をすることがあってもそれを次に生かせることが出来るようなたくましい心を育てていきたい。

【活動スケジュール】

	月	月	月
子どもたちのイメージを聞き出すための問い	4月～7月 「どんなところに影出てくる？」「いつもないね。」「天井に映るキラキラなんだろうね？」「どうって出来るんだろうね？」	9月～ 「どんなものが反射するかな？」「どんな光で影ができるかな？」「形って変わるかな？」など身近にある影や反射を探しながら問いかけていく。	12月～ 「どうやったら影って作れる？」「色って付くのかな？」「自分たちで作ってみない？」
環境をデザインする（素材や道具、環境）	水を入れたタライ、色水ジュースのペットボトル、 環境：部屋に当たる西	鏡、透明の容器、水、色水、懐中電灯、電気、プロジェクターなど	プロジェクター、大きい白い布、子どもたちと集めた素材。 環境：影絵シアター台を

	日なども利用。わざと窓を開けておくなど。太陽が直接部屋に入る工夫。	散歩先、テラス、室内を利用。	作る。
記録（写真・映像など）	<ul style="list-style-type: none"> ・写真を撮る。 ・メモ ・ドキュメンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真を撮る。 ・メモ ・ドキュメンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真を撮る。 ・メモ ・ドキュメンテーション
振り返り・共有方法	<p>子どもたちと：活動をした時、朝の会、日中などで子どもたちとドキュメンテーションを見ながら振り返りを行ったり、写真などを部屋に貼って共有する。</p> <p>職員：日頃のドキュメンテーション、カリキュラム会議などで報告し振り返り共有をおこなっている。</p> <p>保護者：日頃のドキュメンテーション、部屋への展示、クラスだより、園だより、ホームページで周知する。</p>	<p>子どもたちと：活動をした時、朝の会、日中などで子どもたちとドキュメンテーションを見ながら振り返りを行ったり、写真などを部屋に貼って共有する。</p> <p>職員：日頃のドキュメンテーション、カリキュラム会議などで報告し振り返り共有をおこなっている。</p> <p>保護者：日頃のドキュメンテーション、部屋への展示、クラスだより、園だより、ホームページで周知する。</p>	<p>子どもたちと：活動をした時、朝の会、日中などで子どもたちとドキュメンテーションを見ながら振り返りを行ったり、写真などを部屋に貼って共有する。</p> <p>職員：日頃のドキュメンテーション、カリキュラム会議などで報告し振り返り共有をおこなっている。</p> <p>保護者：日頃のドキュメンテーション、部屋への展示、クラスだより、園だより、ホームページで周知する。</p>